



広報 いせはら

Public Relations Paper

ISEHARA

令和3(2021)年 No.1231

10月1日

主な記事

- 4 5 エコに、便利に、快適に
- 8 子育て応援フェスタ2021をオンラインで開催します

みんなで一緒に、「COOL CHOICE」

「信じられないほど暑い。ボールをうまくトスできなかつたし、トスできても目に汗が入ってきた。簡単にはプレーできなかった」。

東京2020オリンピックの男子テニスに出場した海外選手の一人は会場の激しい暑さと湿気を訴えました。こうした意見を受け、試合開始時刻は午前11時から午後3時に繰り下げられました。

地球温暖化は世界規模で進行し、暑熱*の厳しさは年々増えています。このまま対策を取らない場合、今世紀末には現在と比較して最大4.8℃平均気温が上昇すると予測されており、自然災害の多発や農業・水産業への悪影響などさまざまな被害が危惧されています。

市では将来の世代も安心して暮らせる、持続可能な社会を実現するため、あらゆる「賢い選択」をしていこうという国民運動「COOL CHOICE」に賛同し、温暖化対策を推進しています。

*夏場の炎天下における熱さ

環境対策課 ☎94-4737

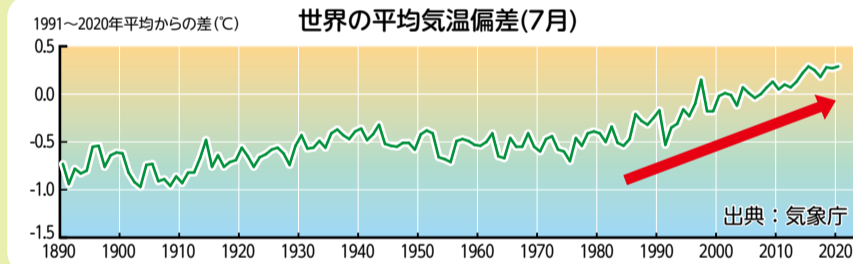


オリジナルロゴマーク

7月の平均気温が過去最高に

今年7月の世界の平均気温(陸域における地表付近の気温と海面水温の平均)の基準値(1991~2020年の30年平均値)からの偏差は+0.29℃(速報値)で、1891年の統計開始以降、2016年と並び最も高い値となりました。

世界の平均気温は、変動を繰り返しながらも徐々に上がっており、長期的には100年あたり0.69℃の割合で上昇しています。



市内各所にポスターを掲出しています

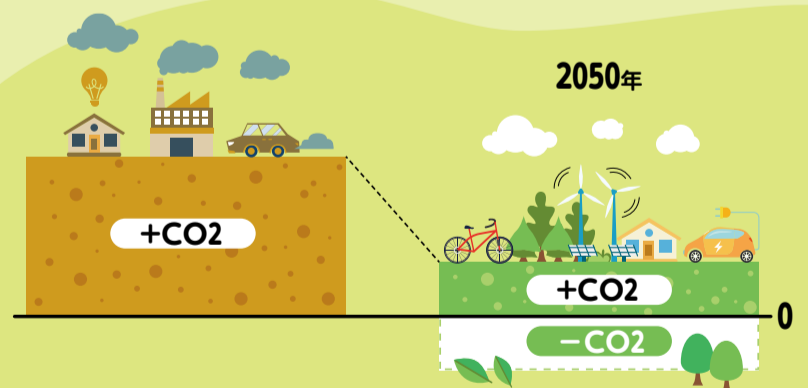
地球温暖化を防止するキーワード「カーボンニュートラル」

2015年12月にフランスのパリで開催された国際会議(COP21)において、日本を含めた主要国は「産業革命前と比較して平均気温の上昇を2℃未満とする」ことを採択しました。平均気温の上昇にはCO2(二酸化炭素)の排出が大きく影響しています。そのため、日本は2050年までにCO2排出量と森林などによるCO2吸収量が均衡し、排出量の合計が実質ゼロになる状態「カーボンニュートラル」に向けて取り組んでいます。

持続可能な未来のために「COOL CHOICE」

衣食住や移動といった日常生活に起因する温室効果ガス(主にCO2)の排出量は、日本全体の排出量の約6割以上を占めるという分析もあり、さまざまな事業活動においてCO2排出量をゼロにすることは簡単ではありません。

将来世代も安心して暮らすことができる社会の実現のため、みんなで一緒に「COOL CHOICE」に取り組みましょう。



市の取り組みを紹介する

COOL CHOICEいせはら 特設サイトを開設

いざ、対策を始めようと思っても、何をすれば良いかと迷ってしまう人も多いはず。

市では、一人一人がCO2排出量を削減できる脱炭素のライフスタイルを選択して実践できるよう、楽しみながら対策を知ることができるサイトを開設しました。



特設サイト

サイト内で紹介している取り組み

今後行う次の事業の参加者募集や作成した動画の案内などを行っています。

エコドライブ講習会・エコドライブ診断

エコカーに試乗し、エコドライブ技術を身に付けることができる講習と診断が受けられます。

いせはらストップ温暖化展

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、イベントを中止したことから、今年はウェブ上で市民団体による取り組みなどを紹介します。

エコ・クッキング

調理の工夫や食材を無駄なく使う方法など、エネルギーを上手に使い、食品ロスを減らせるような地球にも人にも優しい料理方法を紹介する動画を配信します。

地球温暖化対策セミナー

温暖化のメカニズムや影響を知るとともに、その対策の重要性を認識し、行動を変えていけるようなセミナーをオンライン形式で開催します。

賛同施設・団体の募集と取り組みの紹介

COOL CHOICEに賛同していただける施設や団体を募集し、その取り組みを紹介いたします◇賛同していただける施設や団体には、ポスターの掲示やポストの設置などをお願いしています。詳しくは担当にご連絡ください

公共交通機関利用促進キャンペーン

電車やバスなどの公共交通機関は、CO2排出量が少ない移動手段です。通勤や通学はもちろん、ちょっとした外出などでも利用していきましょう◇詳しくは4・5面で紹介します